



CONTENTS

- ② 人と自然が輝く高原のまちづくりへ
- ④ あなたは健康に
自信がありますか?
- ⑥ 帝釈峡スコラ高原/仙養ヶ原
- ⑧ TOPICS&NEWS
各地区での催し
- ⑩ 神石高原のいきいき農業
- ⑪ 油木高校ジャーナル/交番だより
- ⑫ 町からのお知らせ
- ⑭ 保健福祉センターだより
- ⑮ 暮らしのインフォメーション
- ⑯ 図書館だより
- ⑰ お誕生・お悔やみ
- ⑱ 今月生まれのお友達



(今月の表紙) 神石地区草木自治振興会
棚田の風景

人と自然が輝く

高原のまちづくりへ

自治振興連絡協議会・行政連絡調整会議開催

四月二十五日(月)三和公民館で、自治振興連絡協議会の総会が開催されました。総会では、十八年度の事業報告や十七年度研修会の開催などの活動方針が決定されました。引き続き、行政連絡調整会議が開催され、町長から十七年度施策方針、各課からの主要施策について説明がされました。質疑応答の時間では、各自治振興会長より各地域の現状や問題点などたくさん意見が出されました。

これから、自治振興会と町とが連携を図りながら、各地域の特性を生かしたまちづくりが始まります。

自治振興会の紹介



ゆかいな居酒屋へようこそ

樽を置き、縄ののれんと提灯を下げて雰囲気を出し、手料理数十品を千円のバイキングとし、焼酎・酒・ビール等も販売しました。店内ではいつまでも話が弾み大盛況の内に、夜が更けていきました。今後、年二〜三回の交流会の開催を計画しています。結果として初期の目的を達した気がします。

東油木自治振興会

東油木自治振興会の活動の一部を紹介します。
 発足して半年、まず地域内で世代を越えての交流と意思の疎通を図ることにより、一体感を実感できる環境を築く手段を考えました。そして気軽に立ち寄り、話ができる場の確保をとの思いつきから、地域の惣菜を持ち寄って、一夜だけの居酒屋を主眼に、地域の惣菜を持ち寄って、一夜だけの居酒屋を主



料理おいしいね

井関・大矢自治振興会

三月二十六日(土)には、午前中旧来見中学校のグラウンド整備を行い、午後にはグラウンドゴルフを実施しました。このグラウンドは、地域住民の健康と連帯を進める唯一のグラウンドで、自治振興会として整備をしました。十七年度も、井関・大矢自治振興会として地域の人々の連帯を進めるべく、焦らず着実に活動を推進していききたいと思います。



なかなか難しいなあ



サロン活動の様子

井関・大矢地域は、世帯数二一九、人口六九八人を擁し、町内では、比較的若者が多い地域です。それでも「少子高齢化」の課題は重く、このことを踏まえて、明るく住み良い「井関・大矢」を更に推進していかなくてはなりません。
 自治振興会は、平成十六年九月下旬に設立しましたが、当初は暗中模索の状態でした。なかでも「専門部」の活動をどう進めていくべきか、何度と議論しました。
 その中で、これまでの活動を尊重して、それを継承しながら改革を進めていくという姿勢で今日に至っています。

合併の時期に合わせて、有志によりこの地区初の「イルミネーション」を国道沿いに設置しました。これには神石高原町の町章も輝き、見る人の心を暖かくしたのではないかと思います。
 また、この地区すべての地域で、主として高齢者を対象としたサロン活動が、民生委員を中心に月一回行われています。
 自治振興会としても資金面も含めて全面的に支援していくようにしています。